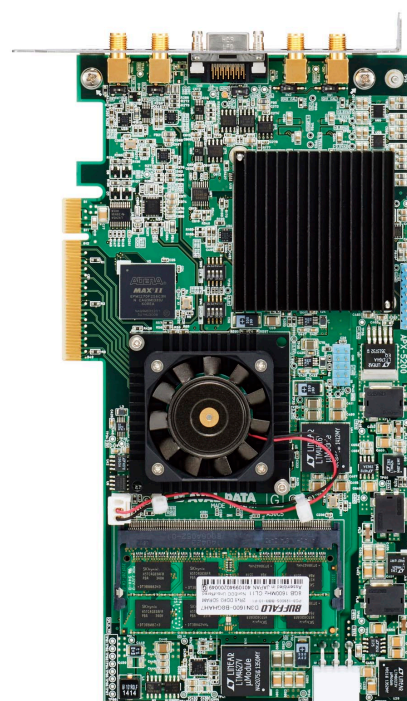


## 2チャンネル同時の12bit/1GSps高速サンプリングを実現する PCI Express対応A/D変換ボード「APX-5200」を開発

株式会社アバールデータ(以下アバール、代表:広光 勲、本社:東京都町田市旭町 1-25-10、URL:  
<http://www.avaldata.co.jp>、E-Mail: [sales@avaldata.co.jp](mailto:sales@avaldata.co.jp))は、医療装置や計測装置向けに1GSpsの高速サンプリングを実現するPCI Expressに対応したA/D変換ボード「APX-5200」を開発、2014年7月15日より発売開始する。

「APX-5200」は、分解能12bit、1GSpsの高速サンプリングできるシングルエンド入力2chを持ち、高速信号を高精度に記録することができる高速A/D変換ボード。様々なトリガモードを搭載して、必要なデータを取得しFPGAでデータ処理することができる。このFPGAでは多彩なトリガモード・処理機能などを再設計・再構築を可能にしておりユーザーの用途に合わせてカスタマイズができる。「APX-5200」は、内蔵するDMAコントローラにより、CPUを介さずにメモリ転送ができる。また、PCI Express 2.0 (Gen2) 5.0GT/s×8に対応することで、アナログ入力帯域のパフォーマンスを最大限に発揮できる。



製品名 : A/D変換ボード  
型式名称 : APX-5200  
受注開始 : 2014年7月15日  
出荷開始 : 2014年8月25日  
販売予定価格 : ¥720,000 (消費税別)

■製品に関する問い合わせ先  
株式会社アバールデータ 営業部  
電話 : 042-732-1030 FAX : 042-732-1032  
電子メール : [sales@avaldata.co.jp](mailto:sales@avaldata.co.jp)  
ホームページ : <http://www.avaldata.co.jp>

## News Release

AVALDATA CORPORATION

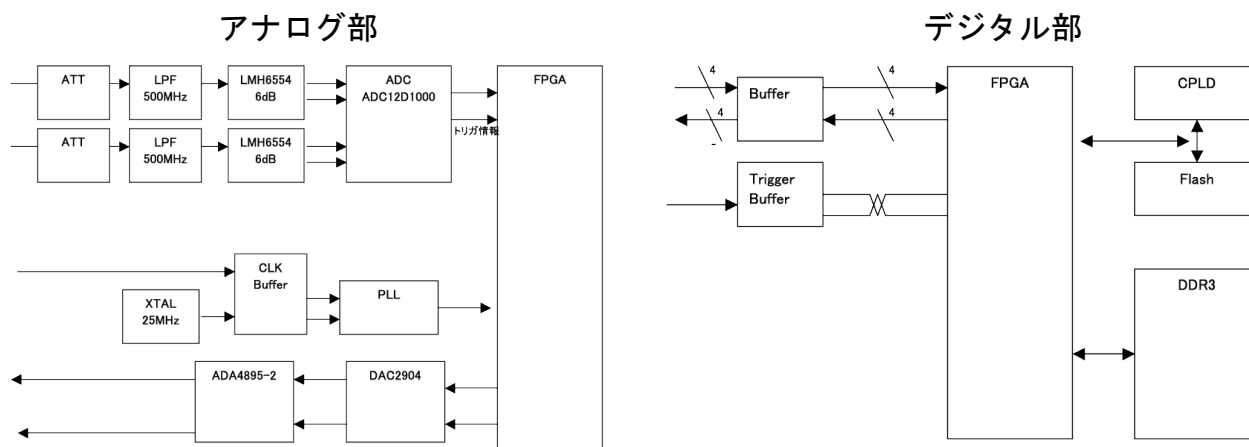
### ■ APX-5200 の特長

- 12bit/1GSpsサンプリングの高速ADCを使用
- ±0.5Vのシングルエンド入力を2ch
- 2ch同期サンプリング
- 2GSps、12bit、1ch のインターリーブモード高速サンプリングに対応
- 2chアナログ出力機能（PCメモリ使用で任意のポイント数）搭載
- 外部トリガ入力・外部クロック入力を各1ch
- 汎用DI・DO を各4ch
- 汎用AOを2ch
- FIFO Memory としてDDR3-SDRAM（8 GByte）を搭載
- DMA コントローラを内蔵しCPU を介さずにメモリ転送が可能
- FPGA処理のカスタマイズに対応（受託にて対応）
- PCI Express 2.0 (Gen2) 5.0GT/s ×8 対応
- RoHS 対応製品

### ■ APX-5200 の主な仕様

項目	仕様
入力チャンネル	シングルエンド 2ch（インターリーブ時：シングルエンド 1ch）
サンプリングレート	1GSps（インターリーブ時：2GSps）
分解能	12bit
サンプリングタイム	1 ns（min）（インターリーブ時：0.5ns(min)）
サンプリング数	2G ワード/2ch、4G ワード/1ch
入力レンジ	±500mV
入力インピーダンス	50Ω
トリガ	外部トリガ/アナログトリガ/ソフトトリガ
メモリ	DDR3-SDRAM(8G バイト)
FPGA	5SGXMA3K1F40C2N (ALTERA 社製) トリガ種類 : 内部トリガ（アナログトリガ）、外部トリガ、ソフトトリガ アナログトリガ : エッジ・パルス トリガポジション : プリ・ポスト・ディレイ
汎用 AO	出力数: 2ch 分解能: 16bit 出力レンジ: -4V~+4V
入力インターフェース	SMA コネクタ
システム bus	PCI-Express2.0(Gen2)5.0GT/s×8
電源	+12V±9%、+3.3V±8%
動作環境	温度 0~50℃、湿度 35%~85%（無結露）
寸法	212.5mm×111.15mm、パネル幅 20mm(突起物含まず)
対応 OS	Windows7/8 各 32bit/64bit に対応
環境対応	RoHS

■ APX-5200 ブロック図



■ APX-5200 パネル面

